Roland

HOT NEWS

今月は2つのニュースを紹介！　1つ目は、パソコンはもちろんiPadでも本格的なレコーディングを実現するUSBオーディオ・インターフェースの新製品「DUO-CAPTURE EX」。2つ目はSONARシリーズでお馴染みの、Cakewalk製のプラグイン・シンセサイザーやエフェクト、ProChannelモジュールをダウンロード購入できる「Cakewalk Store Japan」のオープンです。詳しく見ていきましょう。

NEWS 1

コンパクト・ボディに本格機能を凝縮したオーディオ・インターフェース

DUO-CAPTURE EX

■価格：OP（市場予想価格17,000円前後）

iPadでもスタジオ・クオリティのレコーディングを実現

●オーディオ録音再生チャンネル：録音＝2、再生＝2　●信号処理：24ビット　●サンプリング周波数：48kHz/44.1kHz　●接続端子：INPUT 1、2※1＝XLRタイプ（バランス、ファンタム電源＝DC48V、6mA※2）、PHONE（ステレオ標準タイプ）、OUTPUT 1、2＝TRS標準タイプ（バランス）、MIDI IN/OUT（5ピンDINタイプ）、USB（Bタイプ）、DC IN　●電源：USB、アルカリ電池または充電式ニッケル水素電池（単3形）×3本、ACアダプター（別売）　●外形寸法：（W×H×D）：154×119×47（mm）　●質量：460g（電池含まず）　●付属品：取扱説明書、DUO CAPTURE EX Driver CD-ROM、SONAR LE DVD-ROM（Windows）、SONAR LEインストールガイド（Windows）、USBケーブル、アルカリ電池（単3形）×3本

写真1～2　DUO-CAPTURE EX

DUO-CAPTURE EXは、「VS-PREAMP」による高品位なサウンドをコンパクト・ボディに凝縮したUSBオーディオ・インターフェースの新製品です。2IN／2OUTで、24bit／48kHzまで使用できるほか、ギターなどを直接接続できるHi-Zやダイレクト・モニター機能、MIDI入出力まで備えるなど、高い基本性能を誇ります。

POINT 1
クリアなサウンドを実現するVS-PREAMP

マイク・プリアンプはレコーディング時のクオリティを決定づける非常に重要なパーツですからこだわりたいところ。DUO-CAPTURE EXでは、「OCTA-CAPTURE」や「QUAD-CAPTURE」で定評のある高品位マイク・プリアンプ、VS-PREAMPを2系統搭載し、その楽器の持つ音の魅力を余すことなく収録できるクリアなサウンドを実現しています。

POINT 2
堅牢さとノイズへの強さを兼ね備えたアルミ・ボディ

写真を見て頂ければわかる通り、堅牢なアルミ・ボディを採用しているのが特徴です。アルミ・ボディは高級感があるだけでなく、ノイズの原因となる電磁波などを遮断できるというサウンド面でも大きなメリットがあります。もちろん持ち運びも安心ですし、パソコンの近くにセッティングしたり、ライブ・ステージで使うような場合にもノイズの心配がないので安心して使うことができます。

POINT 3
3電源方式で、さまざまなアプリケーションに対応

そして、最大の特徴がUSBバスパワー、ACアダプター、単三乾電池の3種類の電源に対応している点です。これによりパソコンでの音楽制作だけでなく、DUO-CAPTURE EXを単体のマイク・プリアンプとして利用する、さらにはApple Camera Connection Kitを使えばiPad用のオーディオ/MIDIインターフェースとして利用することができます。

電池で動作できるため、どんなシチュエーションでもファンタム電源が供給できますから、iPadでもコンデンサーマイクを使った本格的なレコーディングが行なえるのです！　オーディオとMIDIは同時に使用することもできますので、iPadの多彩な音楽アプリと組み合わせれば、iPadベースのDAW環境を構築することすらできてしまいます。

Windows用DAWの「SONAR X1 LE」も付属しますから、これからパソコンで曲作りを始めたい人から、iPadをフル活用したい人まで。幅広いシチュエーションで活用することのできる、注目の新製品です。

写真3［活用例その1］　iPadの音楽アプリと組み合わせれば、いつでもどこでも本格的なレコーディングが可能です。コンデンサーマイクやギター、ベースなどあらゆる楽器に対応しているので、用途を選びません。

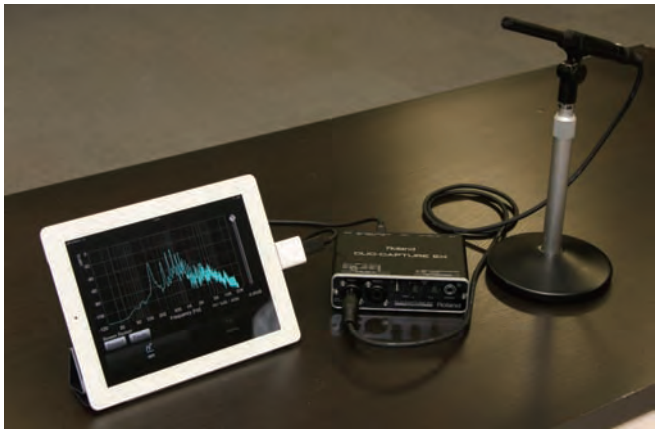


写真4［活用例その2］　測定用マイクと組み合わせて、周波数アナライザーとして使うのもオススメ！　また、バスパワーのみのインターフェースが多い中、iPadと接続時でも電池駆動で48Vファンタム電源が取れるので、自宅はもちろんライブハウスなど外出先でも活用できます。

NEWS 2

Cakewalkのオンラインショップがオープン。ここでしか手に入らないプラグインも…

Cakewalk Store Japan

欲しいプラグインがダウンロードですぐ買える！

画面5 Cakewalk Store Japan Webサイト

新たにオープンしたCakewalk Store Japan（http://www.atelierviision.jp/cw/）は、Cakewalk製のプラグイン・シンセサイザーやエフェクト、ProChannelモジュールをダウンロードで購入することのできるオンライン・ショップです（※購入に関する詳細情報はCakewalk Store Japanの「ご利用案内」をご覧ください）。

製品を購入するには、まず会員登録を行ない、ほしいプラグインをカートに入れて支払いするだけ。支払いはクレジット・カードで、支払いが完了するとダウンロード画面や製品のシリアル番号が記載されたメールが瞬時に届くようになっているので、ほしいときにすぐ購入できる手軽さも魅力です。

しかも購入可能な製品の中には、SONAR X2シリーズにもバンドルされていない初登場となるものや、SONARシリーズ以外のDAWソフトでも使用可能なプラグインもラインナップされているなど、注目の内容になっています。どれも手軽な値段なので、ほしかったプラグインを手に入れるチャンスです。一度、アクセスしてみてください。

ここで、SONAR X2 PRODUCERにも含まれていない、Cakewalk Store Japanでしか入手できない製品をいくつか紹介していきましょう。

販売製品の一例

■**プラグイン・シンセサイザー**：Cakewalk Z3TA+ 2.1／Session Drummer2／Pentagon I

■**Pro Channelモジュール**：Concrete Limiter／PC2A T-Type Leveling Amplifier／PC4K S-Type Channel Compressor

■**プラグイン・エフェクト**：Boost 11／Sonitus FX Suiteなど

Concrete Limiter

先読みリミッターアルゴリズムを使用することで音質変化とピークを抑えたまま、簡単に音圧を稼ぐことのできるPro Channelモジュールです。使い方はThreshスライダーを下げていくだけと非常にシンプルで、リリース・タイムはマニュアル／オートの切り替えが可能。さらには低域をソフト・クリップさせるBassブーストも装備します。歪ませることなくしっかりレベルをリミッティングしてくれて、かつCPU負荷も低いので、楽器のチャンネルやバス単位に使うのはもちろんマスター・トラックに使ってもOK。手軽に使える本格リミッターです。

PC4K S-Type Channel Compressor

英国製有名コンソールのチャンネル・コンプレッサーを再現したPro Channelモジュールです。わかりやすいサウンドが特徴で、X2 PRODUCERのPC4Kタイプのバス・コンプと組み合わせることで数多くのヒット曲で使われたコンソール・サウンドを再現することができます。

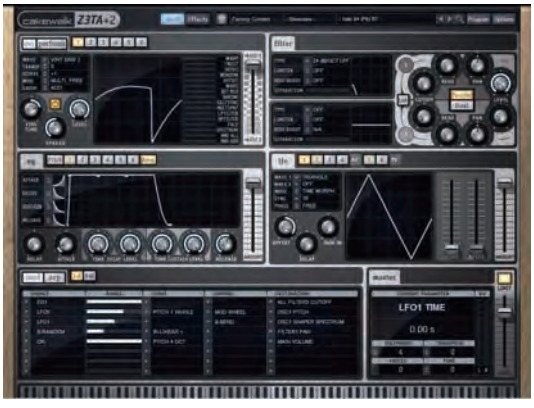
PC4K S-Type Expander/GATE

同じくPC4Kタイプのエクスパンダー／ゲート・モジュールです。サウンドの余韻やノイズをカットしたり、サイド・チェインでエフェクティブに使うなどサウンド・メイクには欠かせません。

PC2A T-Type Leveling Amplifire

PC2A T-Type Leveling Amplifireは、スタジオ定番のオプティカル・コンプをアナログ・モデリングで再現したPro Channelモジュールです。実機同様、PEAK REDUCTIONでコンプの掛かり具合を決め、GAINで入力レベルを調整するというシンプルなもので、レシオやアタック、リリースといったコンプのパラメーターはありません。しかしその効果は絶大でコンプを掛けたときの独特の押し出し感のあるサウンドが魅力で、ボーカルやキック・ドラムなどに使えばそれだけで説得力のあるサウンドを作ることができます。スイッチでリミッターとしても使用できますし、他のプラグインやPro Channelのコンプともキャラクターが違うので、揃えておきたい1つです。

Z3TA+ 2.1



SONAR X2 PRODUCER/STUDIOに収録されている人気のウェーブ・テーブル・シンセサイザー「Z3TA+」の最新バージョン。インターフェースが一新され、フィルターやモジュレーション可能なウェーブ・チェーパーが追加されたことで、より多彩なサウンド・メイクが可能です。また、従来から定評のある実践的なプリセットもさらに強化。1,000を超える最新のシンセ・サウンドを搭載し、音色カテゴリごとにプリセットを検索可能なブラウザ機能など使い勝手の進化も見逃せません。現代的なシンセ・サウンドを求めるならば絶対に見逃すことのできないシンセサイザーです。なお、Mac版も用意され、VST3にも対応しています。